

令和2年度 有明海・八代海等熊本県沿岸域ごみ対策連絡会議

日 時：令和2年6月18日（木）
14時30分～15時30分
場 所：熊本市 西部公民館

議 事 次 第

1. 開会

国土交通省熊本港湾・空港整備事務所 副所長（主催者）

2. 挨拶

熊本県漁業協同組合連合会 代表理事会長

3. 議題

- (1) 令和元年度ごみ回収の実績及び令和2年度ごみ回収船の運航計画
- (2) 大量の漂流物発生時における回収処分方法及び連絡体制について
- (3) 各機関での取り組みにおける課題・対応について

4. 閉会

国土交通省熊本港湾・空港整備事務所 副所長（主催者）

昨年6月末の大雨の影響で大量の流木等が海へ流出し被害が出たため、熊本県漁業協同組合連合会 藤森会長の声かけにより有明海・八代海等熊本県沿岸の浅海域におけるごみ回収処理を安全かつ効率的・効果的に推進を行い、関係機関との情報交換を積極的に行うとともに、その対策について協議・提言し、航行船舶の安全確保及び漁場環境の保全に資することを目的として、有明海・八代海等熊本県沿岸域ごみ対策連絡会議が発足し、今回で3回目の開催となりました。

熊本県漁業協同組合連合会 藤森会長の挨拶で近年の異常気象により毎年、台風や大雨等による被害が増大しており、今年も梅雨に入り、刈草等が港湾内に流れ込み漁業に支障を来している。

近年は、少雨でも河川から海に流木等のごみが大量に流れ込む恐れがあり非常に危惧しているとのこと。

今後もこの連絡会議において、この様な状況を踏まえごみ対策に対し、関係機関の皆様方の色々な知恵を出して頂き、漁業者と関係機関が一丸となつてごみ対策についてご協力をお願いしたい。





